

やちよ 上下水道だより

第24号
平成30年
(2018年)
3月1日

●給水人口 195,605人
●給水普及率 99.1%
●下水道処理区域内人口 181,849人
●下水道普及率 92.2%
(平成29年9月30日現在)

八千代市の公共下水道50年のあゆみ



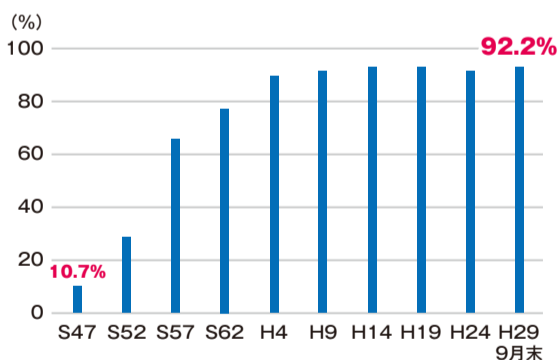
本市の公共下水道は、八千代市制が施行された年と同じ昭和42年に事業に着手し、それから50年以上経ちました。今後も、市民の皆様にとって、なくてはならないライフラインを担っているという意識を強く持ちながら、安全・安心なサービスを提供できるよう、尽力してまいります。

公共下水道50年の歴史

| | |
|-------|--|
| 昭和42年 | 八千代市制施行/事業認可の取得 勝田台団地の公共下水道の整備に着手 |
| 昭和43年 | 勝田台単独公共下水道供用開始 |
| 昭和47年 | 流域関連公共下水道として計画決定 |
| 昭和50年 | 流域関連公共下水道供用開始 |
| 昭和51年 | 村上第1・第2汚水中継ポンプ場が稼働 |
| 昭和58年 | 八千代都市下水路を公共下水道の雨水幹線に編入 |
| 平成5年 | 北部中継ポンプ場が稼働 |
| 平成9年 | 勝田台単独公共下水道区域を流域下水道に接続替え |
| 平成18年 | 水道事業と組織統合し、上下水道局となる |
| 平成25年 | 村上第1汚水中継ポンプ場の稼働停止 (村上第2汚水中継ポンプ場に機能統合) |

下水道普及率の推移

下水道普及率とは、全体の人口のうち、どのくらいの方が下水道を使えるようになったかを示す割合で、平成29年9月末の本市の下水道普及率は92.2%と高い水準となっています。



公共下水道事業のはじまり

本市の公共下水道は、昭和42年2月に認可を取得し、千葉県住宅供給公社が行った勝田台団地の造成に併せて事業に着手し、汚水の浄化を行う勝田台終末処理場の整備を行い、昭和43年10月に勝田台単独公共下水道として供用を開始しました。

その後、勝田台単独公共下水道は、平成9年をもって全てが印旛沼流域下水道に接続替えされ、流域下水道の終末処理場で汚水の浄化を行えるようになったため、勝田台終末処理場を廃止しました。

都市下水路の整備

汚水とは別に、主に雨水を川に流し、市街地の浸水を防ぐことを目的として、昭和40年代から50年代にかけて都市下水路についても整備を進めました。千葉市・船橋市・習志野市・本市の4市共同で八千代都市下水路(現八千代1号幹線)の整備を行い、千葉市と本市の共同で、芦太下水路(現芦太雨水1号幹線)の整備等を行いました。これらの都市下水路は、現在は公共下水道の雨水幹線として役割を果たしています。

印旛沼流域下水道の整備

印旛沼周辺の都市化が進み、住宅や工場から排出される汚水による印旛沼や周辺河川の水質汚濁防止対策や地域の生活環境の向上等を図るため、千葉県を事業主体とした印旛沼流域下水道の整備が進められました。本市においては、昭和47年に流域関連公共下水道として1,788haを計画決定し整備を進め、昭和50年に流域関連公共下水道を供用開始しました。

※流域下水道とは

2以上の市町村から流れてくる下水を広域的に集めて、終末処理場で浄化し、公共用水域に放流する大規模な下水道のこと。印旛沼流域下水道では、平成28年3月末現在、八千代市を含む13市町約129万人の生活排水や工場排水が、東京湾に面した花見川終末処理場・花見川第二終末処理場で処理されています。

近年の公共下水道事業

事業着手からこれまで、人口の増加に対応するため施設の拡張を進めてきましたが、今後は、下水道管の耐用年数である50年を超える管が増加するなど、施設の老朽化が進み、また、人口減少等による需要の減少が見込まれています。

これらの状況を踏まえ、平成29年4月に八千代市污水適正処理構想を策定し、市街化区域及び将来市街化が予想される区域を対象として、本市の総面積の46%にあたる2,372haについて平成46年度の整備完了を目標に事業を進めています。また、既存の老朽化した施設についても、計画的に施設の長寿命化や更新工事を行っていくことが必要とされています。

さらに、近年は局所的な集中豪雨による浸水被害が発生しているため、被害軽減のための対策についても重要な取り組みとなっています。



▲勝田台終末処理場(昭和44年)



▲八千代都市下水路整備工事の様子(昭和47年)



▲下水道管布設工事の様子(昭和50年)



▲シールド工法による大和田新田地区浸水対策管渠整備工事(平成28年)

カラーマンホール蓋を市内の駅周辺に設置しました

昭和42年の公共下水道事業着手から、市制施行と同じく50周年を迎えた記念として、皆様により下水道に関心を持っていただけるよう、昨年、カラーマンホール蓋を製作しました。また、今後、マンホールカードの製作も予定しています。

八千代市の風景を取り入れて、デザインしました!

八千代市の花である **バラ**
新川沿いに咲く **千本桜**

八千代市を縦断する **新川**
新川に架かる **村上橋とブロンズ像**

【カラーマンホールの設置箇所】

- 八千代緑が丘駅周辺 4か所
- 八千代中央駅周辺 6か所
- 村上駅周辺 6か所
- 八千代台駅周辺 5か所
- 大和田駅周辺 4か所
- 勝田台駅周辺 5か所

カラーマンホールは、市内の駅周辺の歩道に全部で30基設置してあります。お散歩やお出かけの際に、是非、探してみてください。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

給水開始50周年記念イベントなどで、水道水のおいしさや安全性をPRしました

本市の水道事業は、昭和42年4月に給水が開始され、昨年、50周年を迎えました。今後も皆様に安心して水道水をご使用していただきたいとの思いから、市内で開催されたイベントでペットボトル水の配布を行うなど、水道水のおいしさや安全性をお伝えする活動をしました。

給水開始50周年イベント「飲もう!やちよの水道水」

平成29年6月4日(日)にフルルガーデン八千代の噴水広場で給水開始50周年イベント「飲もう!やちよの水道水」を実施し、多くの方に本市の水道事業に親しんでいただきました。

通りがかった方にも、
ペットボトル水でPR



八千代市の水道水(地下水と北千葉広域水道企業団から受水している江戸川の表流水のブレンド)の入ったペットボトル「やちよのおいしい水道水」の配布やパネルの展示を行いました。

オゾン力で、青色の水が透明に!



北千葉広域水道企業団の協力により、オゾン処理による色水の脱色実験の実演を行い、ご来場された方々に、北千葉浄水場の高度浄水処理施設の稼働により、水道水がさらにおいしくなったことをお伝えしました。

引っ張っても抜けない!
地盤の変化に合わせて曲がる耐震管



(一社)日本ダクタイル鉄管協会の支援により、地震に強い耐震管の展示を行い、災害時においても安定的な給水を行うことができるよう、本市が耐震管の布設に力を入れていることをご理解いただきました。

八千代市総合防災訓練

平成29年9月3日(日)に実施された八千代市総合防災訓練に、上下水道局も参加しました。実施会場の一つである八千代総合運動公園では、給水タンク車による応急給水活動や、ペットボトル「やちよのおいしい水道水」の配布を行いました。

また、水道水と市販のペットボトル水のきき水クイズのコーナーでは、行列ができるほど多くの方に参加していただきました。

災害は、いつ、どこで起きるかわからないので、普段から危機管理意識を持ち、いざという時に応急活動が迅速に行えるよう、努めてまいります。

毎年、行列ができる、きき水クイズのコーナー



八千代どーんと祭

当日は、あいにくの天気でした

平成29年10月21日(土)に実施された八千代どーんと祭では、強い雨の中でも、ご来場された沢山の方にペットボトルを受け取っていただきました。



この他にも、給水開始50周年という節目に、より多くの方に本市の水道水のおいしさや安全性をお伝えするため、東葉サマーコンサート(8月)、ニューリバーロードレース(12月)などでも、ペットボトル「やちよのおいしい水道水」を配布しました。

浄水器や市販のペットボトル水が普及してきた昨今ですが、そのままの水道水でもおいしく、安全にご使用いただけることを、今後も多くの方にお伝えしてまいります。

安全でおいしい水道水を毎日お届けしています

八千代市の水道水は、水道法で定められた水質基準を全て満たしている安全でおいしい水道水です。安全な水道水をお届けするため、水道水源から浄水場、各家庭の蛇口に至るまでの各段階において、定期的に水質検査を行っています。

この水質検査の項目、場所、回数などは、毎年策定している「水質検査計画」の中で定めています。八千代市では、水道法で義務付けられた検査内容のほか、法令などで「検査するのが望ましい」とされている内容まで検査をしています。

検査結果などの詳しい内容は、市のホームページから閲覧することができます。

【水道水の水質情報】

<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/802000/page000026.html>



上下水道クイズ

問題:下水道管の中を下水(汚水)が流れる速さは、どれくらいでしょう?

- ①人の歩く速さ
- ②自転車の速さ
- ③車の速さ



〒260-0191
千葉県八千代市
八千代
上下水道局
電話:047-483-6572

●土日・祝日、夜間の漏水及び給水装置の故障・修理の連絡先

(株)八千代市水道サービス 電話:047-485-6656

●水道の開・閉栓及び水道料金・下水道使用料の問い合わせ先

(お問い合わせの際には ①住所 ②氏名 ③検針票及び納入通知書に記載のある使用者番号をお知らせください)

委託先:第一環境(株) 八千代営業所

所在地:八千代市萱田町 535-11 パディービル 1F

営業時間:月~土(日曜・祝日・振替休日・年始(1/1~1/3)は休み)
午前8時30分~午後6時

電話:047-483-5403

※長期不在(2か月以上)の際は閉栓のご連絡をお願いします。

●インターネットで水道の使用開始・中止の届出ができます。

東京電力エナジーパートナー(株)の「引越れんらく帳」を利用して、インターネットで水道の使用開始・中止の届出ができます。

上下水道局への水道の使用開始・中止の届出だけでなく、引越元・引越先の住所から電気・ガス・水道・電話等の事業者の連絡先を検索し、連携をしている事業者に対して一括で引越手続を行えます。

●引越れんらく帳 <http://hikkoshi-line.jp/>

本紙に関するご意見・ご感想を上下水道局経営企画課まで
お寄せください。

電話:047-483-6572

Eメール: keiei1@city.yachiyo.chiba.jp